

平成28年度モニタリング評価実施による改善のための対応方針

設名：花の文化園

評価項目	評価基準	評価委員の指摘・提言等	改善のための対応方針	次年度以降の事業計画等への反映内容
<p>I 提案の履行状況に関する項目 (11) 府施策との整合等</p>	<p>①府が主催、共催、後援する行事・イベントへの協力 ②府内花き生産振興支援 ③教育、福祉への協力 ④就職困難者等の雇用 ⑤利用者満足度調査 ⑥利用者数</p>	<p>・来園者数については、昨年度に比べ減少していることは課題であり、改善が必要と考える。 ・来園者の満足度向上や集客を図るため、デザインやゾーニングの変更、改修工事の実施等を積極的に取り組んでいることは評価できるが、今後は、PR活動を一層強化するとともに、多様なイベントを実施する等、来園者数の増加に向けた改善に取り組んでいただきたい。</p>	<p>・デザインやゾーニング等の意図や見頃の花の情報、暮らしへの花の取り入れ方等、来園者に伝わるように工夫するとともに、ホームページ等でもそれらを情報発信していくよう指定管理者と調整していく。 ・次年度よりイベントやPR活動に係る予算を充実させ、より魅力あるイベントの企画とそれらの積極的なPRにより効果的な集客対策を実施するよう指定管理者と調整していく。 ・インターネットでの広報のみならず、外部媒体への情報提供を積極的に実施するよう指定管理者と調整するとともに、府としても積極的に広報していく。 ・くろまろの郷周辺施設と連携した魅力あるイベントの企画や効果的なPR活動を充実させるよう指定管理者と調整していく。</p>	<p>・デザインやゾーニング等の意図や見頃の花の情報、暮らしへの花の取り入れ方等に関する情報発信の強化、魅力的なイベントの企画とその積極的なPRによる集客対策の実施等について、次年度以降の事業計画等へ反映させる。 ・これまでの年間イベント及びPR手法、広報スケジュールを見直し、次年度以降の事業計画等へ反映させる。</p>